

白い歯で輝く笑顔

ホワイトニング



■ 歯はどうして変色する？

歯はもともと白くなくわずかに黄みをおびた色をしています。肌の白さが人によって違うように、歯の色にも黄みや赤みがあり個人差があります。茶渋やタバコのヤニ、歯垢など歯の表面についた汚れによる変色は、それらの付着物を取り除くことで本来の白さを取り戻すことができます。しかし、歯の内側から変色した場合には、ハミガキやクリーニングで白くすることはできません。



コーヒー・赤ワイン・タバコなど、色素の濃いものを日常的に摂取することで変色する。



むし歯などで神経が死んでしまった。または、金属の詰めものによって変色を起こす。



歯の磨きすぎ、歯ぎしり、加齢などで歯のエナメル質が薄くなり、内側の象牙質が透けて見える変色。



幼児期に抗生物質を摂取したり、先天性代謝異常や遺伝性疾患などが原因で起こる変色。

■ ホワイトニングってどういうもの？

プラスチックやセラミックといった人工的な材料で変色を被い隠すのではなく、特殊な薬剤を使って歯の中の色素を分解させる方法なので、歯を削らずに“自然な白さ”を得ることができます。

アメリカでは大変ポピュラーな方法ですが、近年日本でもホワイトニングを行うための薬剤が厚生労働省で認可されたことにより、ホワイトニングを希望される方が増えてきました。

■ ホワイトニングの種類

オフィスホワイトニング

歯科医院で行う方法です。歯の表面に特殊な薬剤を塗り、光を照射して薬剤を活性化させ、短時間で歯を白くします。急ぎの方におすすめです。

○ ・即効性があり、短時間で歯を白くできる

✕ ・色の後戻りが早い
・施術後に痛みを感じる場合がある

デュアルホワイトニング

オフィスホワイトニングとホームホワイトニングを併用する方法です。単独方法よりもそれぞれの利点を最大限に引き出すので、時間の短縮と歯の白さの安定をもたらす、最良の効果を生み出します。

ホームホワイトニング

○ ・毎日好きな時間に、自分のペースで行える
・時間をかける分、後戻りが少ない

✕ ・効果が現れるまでに時間がかかる

ご自宅で行う方法です。お口の中の型をとり、専用のマウスピースを作成します。マウスピースに薬剤を塗り毎日装着することで、2～3週間かけて歯を白くしていきます。

ホワイトニングにはおもに3種類の方法がありますが、どの方法であっても、むし歯などは治療し歯の表面の汚れをクリーニングで落としてから行います。

つつじデンタルクリニック

お問い合わせはこちらへ
03-5343-7830